

令和5年度第2回沖縄県公共工事入札契約適正委員会

開催日及び場所	令和5年11月10日 県庁11階第1・2会議室	
出席者氏名	天方 徹 伊東 孝 山岡 賢 三刀屋 淳 仲宗根 君枝 横井 理人 田港 華子	
審議対象期間	令和5年4月1日 ~ 令和5年7月31日	
再苦情処理件数	件数 0件	
入札審議内容及び件数	建設工事	建設工事に係る測量、調査、設計及び工事管理業務
	総件数 148件	総件数 160件
①一般競争入札	80件	53件
②総合評価	25件	30件
③指名競争入札	34件	68件
④随意契約	9件	9件
委員からの意見・質問、それに対する回答	意見・質問	回答
	別紙のとおり (総質問件数9件)	別紙のとおり
委員会による意見の具申の内容	なし	
その他の意見	特になし	

※抽出案件：別紙参照

令和5年度第2回 沖縄県公共工事入札契約適正化委員会  
抽出事案一覧表

1. 建設工事											
	工事名	工事種別	入札方式	入札(開札)日	入札(見積)参加者数	予定価格(税込・円)	調査基準価格・最低制限価格(税込・円)	落札価格(税込・円)	落札者	落札率(%)	担当部署
①	県立農業大学校移転整備工事(R5-1)	とび、土工、コンクリート工事	一般競争入札	R5.6.7	16	280,881,700	278,082,561	278,289,000	沖阪産業(株)	99.0	農林水産部 営農支援課
②	城間第2地区貯水池工事(R5)	土木一式工事	一般競争入札	R5.7.12	1	110,460,900	99,997,365	110,000,000	株式会社 大智	99.5	農林水産部 南部農林土木事務所
③	西ゲータ橋橋梁補修工事(R4-2)	土木工事	一般競争入札	R5.4.17	1	31,625,000	27,720,025	31,570,000	八重山興業 株式会社	99.8	土木建築部 八重山土木事務所
④	北部管内道路附属物修繕工事(R5-2)	電気通信工事	指名競争入札	R5.7.20	5	29,579,000	26,335,570	27,390,000	バイオニア電設 株式会社	92.5	土木建築部 北部土木事務所
⑤	中城湾港(泡瀬地区)臨港道路整備工事(R5-1)	土木工事	指名競争入札	R5.7.11	7	23,012,000	20,692,532	21,010,000	有限会社 蔵興業	91.3	土木建築部 中部土木事務所
⑥	玉城那覇自転車道線災害復旧工事(R4年災第2号)	土木工事	随意契約	R5.5.17	3	4,730,000	-	4,730,000	(株)瀬底土建	100.0	土木建築部 南部土木事務所
⑦	宜野湾浄化センター第3系2号汚泥消化タンク機械設備工事M23	機械器具設置工事	随意契約	R5.6.15	1	635,118,000	-	634,700,000	三菱化工機(株)・大発工業(株)・(株)大設特定建設工事共同企業体	99.9	土木建築部 下水道課

2. 建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理の業務											
	業務名	業務種別	入札方式	入札(開札)日	入札(見積)参加者数	予定価格(税込・円)	調査基準価格・最低制限価格(税込・円)	落札価格(税込・円)	落札者	落札率(%)	担当部署
⑧	南部管内橋梁等点検業務委託(R5-2)	土木関係コンサル	一般競争入札	R5.6.5	17	18,590,000	13,422,599	18,590,000	(株)中央建設コンサルタント	100.0	土木建築部 南部土木事務所
⑨	令和5年度首里城復興基金事業製作検討業務	建築関係コンサル	随意契約 (プロポーザル方式)	R5.4.19	1	218,537,000	-	218,537,000	株式会社 国建	100.0	土木建築部 首里城復興課

意見・質問	回 答
<p>Q 1</p> <p>案件③「西ゲーダ橋橋梁補修工事（R4-2）」</p> <p>指名競争入札で1者入札の場合は契約が成立しないのか。</p>	<p>A 1</p> <p>指名競争入札の場合、1者入札は成立しないこととなっている。</p>
<p>Q 2</p> <p>案件③「西ゲーダ橋橋梁補修工事（R4-2）」</p> <p>辞退が多いのは、なぜか。</p>	<p>A 2</p> <p>今回は、八重山管内の西表島の工事で、離島のさらに離島である上少額工事のため、入札者がいない傾向がある。</p>
<p>Q 3</p> <p>案件②「城間第2地区貯水池工事（R5）」</p> <p>高い落札率だが、南大東の企業は1社しかいないのか。</p>	<p>A 3</p> <p>入札参加資格者名簿において、南大東にはA等級、B等級、特A等級が登録されているが、入札に参加したのは1社で、人員確保や儲けの面などから他の業者が応札しなかったのではないかと推測している。</p> <p>落札額については、工事内容から積算がしやすかったことや、競争が発生しないと業者が判断した結果と推測している。</p>
<p>Q 4</p> <p>案件①「県立農業大学校移転整備工事（R5-1）」</p> <p>積算基準がないため、見積り方式を採用したとのことだが、見積りはどのように積算に使用したのか。</p>	<p>A 4</p> <p>一部標準歩掛がある部分はそれを利用し、歩掛がない部分は複数の業者から見積を取った。</p> <p>見積を取った業者も入札に参加する可能性があるため、入札の公平性を確保するため、一番低い金額を採用し公表している。</p>

Q 5

案件①「若手技術者育成型」とはどのようなものか。

A 5

若手の技術者を現場に入れて成長させ、担い手を増やしていくという目的の取組で、若手や他業者からの入職など経験が少ない人を配置し、その人を経験ある人がサポートすると申告して参加する場合は、サポートする側の実績を評価していく総合評価の型の1つとなっている。

配置された若手や経験が少ない人とそれをサポートした人、両方とも工事の実績としてカウントして、次回の入札からより評価点を取れるような仕組みになっている。

Q 6

案件⑧「南部管内橋梁等点検業務委託（R5-2）」

入札結果報告書にある「無効」と「取抜」とは、どのような内容か。

A 6

「無効」とは入札参加資格がない場合で、本業務の入札参加資格として「応札する額の1/2以上の実績を2件」を要していたが1件だったため、「無効」となった。

「取抜」は、「契約機会の均等」という観点の取組であり、公告の際に同時期に発注した業務を指定しておき、指定された業務を落札した業者は、本業務の落札者となることができないというもの。

Q 7

案件⑥「玉城那覇自転車動線災害復旧工事（R4年災第2号）」

入札で2回不調のため随意契約したのは何故か。

A 7

この災害工事は一般競争入札を行ったが応札者がいなかったため、不落随契ができる。

そこで、近隣で工事を行っている複数者に見積依頼し、入札した。

Q 8

案件⑦「宜野湾浄化センター第3系2号汚泥消化タンク機械設備工事M23」

不落随契における予定価格はどのように決めたのか。

A 8

入札時から、予定価格及び入札条件は変更していない。

なお、予定価格は標準歩掛がある部分はそれを利用し、歩掛がない部分は下水道の契約実績のある業者から見積を徴取した上で、積算している。

Q 9

案件⑧「南部管内橋梁  
等点検業務委託（R5-  
2）」

入札者のほとんどが予  
定価格を超過したのは何  
故か。

A 9

金額が推測しやすいのが1つある。また、東風平大橋は高  
さがあり、通常の確認検査ができない。通常の確認検査は、  
下から人が入って行っており、橋梁点検は近接目視が条件と  
なっていて、その近くまで行かないといけない。

この業務の積算は、橋長と幅員を基に積算するが、実際と  
違う部分に関して変更で対応するという事は業者も分かつ  
てるが、県外からの見積りとなった場合、手間がかかること  
から額が結構高くなる。そのときに入札比率を掛けること  
になる。

そういう経緯で、予定価格を超過した業者が多かったと推  
測している。